



避難道を地域の手で

平成26年12月23日(火)田鶴小学校の児童と地域の皆さんが、学校の裏から有田みかん海道へ続く避難道を整備しました。茂った草木を大人が刈り、それを一列に並んだ児童がバケツリレーの要領で下ろしていきました。作業後、児童は「疲れたけど、みんな力を合わせて整備できてよかった」と話していました。災害時はこの道を逃げるんだ、と防災意識を共有できました。

新しい年の幕開け

1月5日(月)平成27年有田市新年互礼会が開催されました。開会前にはARIDA糸竹会さんが箏曲を奏でられ、来場者たちを和ませていました。各界から約200名の参加があり、有田市の発展を祈る鏡開きを行うなど、会場は大変にぎわいました。民間と行政が情報を共有し、有田市をともし盛り上げようと気持ちをひとつにした会となりました。



空高く舞い上がれ

1月10日(土)ふるさとの川総合公園にて新春たこあげ大会が行われました。会場は約50名の親子でにぎわい、人気キャラクターやきいちゃんを描いた手作りのたこを持ち寄りました。うまく風をとらえ、空高く舞い上がったたこが、色とりどりに冬の空を彩り、誰が一番高く上がるか子どもたちは楽しそうに競い合っていました。

今年もまちを守ります

1月11日(日)平成27年有田市消防出初式が開催されました。昔の手押しポンプを使った放水の実演や、今回初めての試みである、消防隊員による救助訓練が行われ、凛とした空気の中、一糸乱れぬ消防隊員や消防団員の動きに会場に足を運んだ人たちも見入っていました。安全・安心なまちづくりのため、今年もどうぞよろしくお願ひします。



はばたけ！明るい未来へ

1月11日(日)文化福祉センターにおいて平成27年有田市成人式が行われました。華やかな振袖が会場を彩るなか、新成人たちは、旧友との再会を喜びあい、顔を輝かせていました。20歳という節目を迎え、今まで育ててくれた親御さんやお世話になったたくさんの方々への感謝を胸に、大人としての第一歩を踏み出しました。



①成人の誓いを述べる上野山雄太さん、濱部菜里さん②祝いのソーラン節を披露する初島中学校の皆さん③友人との再会④みんなで集合写真⑤司会の上野山和杜さん、玉置結希菜さん

濱部 菜里さん

地域社会へ貢献できる社会人へ

私は今、大学で作業療法士になるために医療や福祉関係の勉強をしています。これからも作業療法士になる夢に向かって努力を重ねていきたいと思っています。そして、周りの方々への感謝と、ふるさと有田を愛する気持ちを大切に、地域社会へ貢献できる社会人になりたいと思います。

上野山 雄太さん

夢に向かって

玉置 結希菜さん

良い影響を与えられる大人に

私は、人の役に立ちたいという思いから看護師という夢に向かって日々努力しています。また、皆に信頼される人になりたいと思っています。そのためにもまず自分から相手のことを一番に思い、考え、行動していきたいと思っています。私を育ててくれた家族、周りの人や友人に感謝の気持ちを忘れず、自分自身成長していきたいと思っています。

上野山 和杜さん

人生の先輩の思いを引き継ぐ

私は、人の役に立ちたいという中学生時代からの夢を実現し、介護福祉士として特別養護老人ホーム田鶴苑で勤務しています。お世話をさせていただいている高齢の方々は、この和歌山・有田を築きあげられた人生の大先輩です。この有田市を引き継ぐ思いで成人としての第一歩を踏み出し、社会・地域に貢献できる大人になることを誓います。